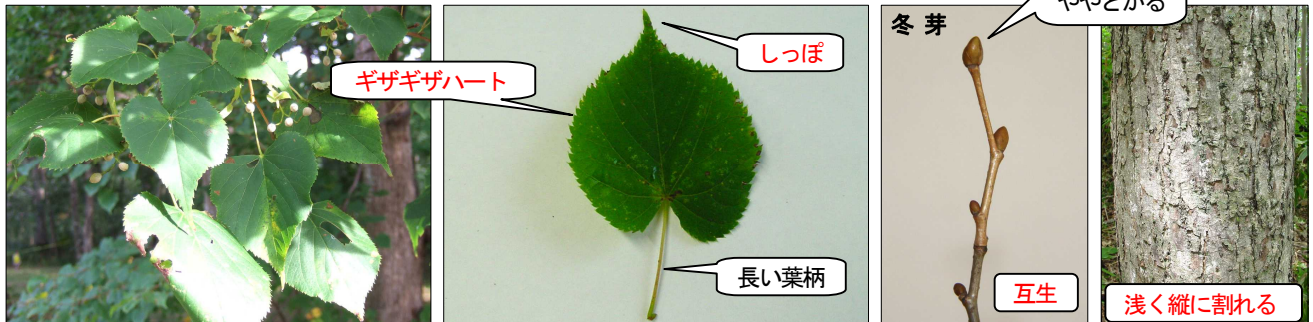


シナノキ (アカジナ)

シナノキ科 シナノキ属 (落葉高木)

学名 : *Tilia Japonica* 英名 : Japanese Linden

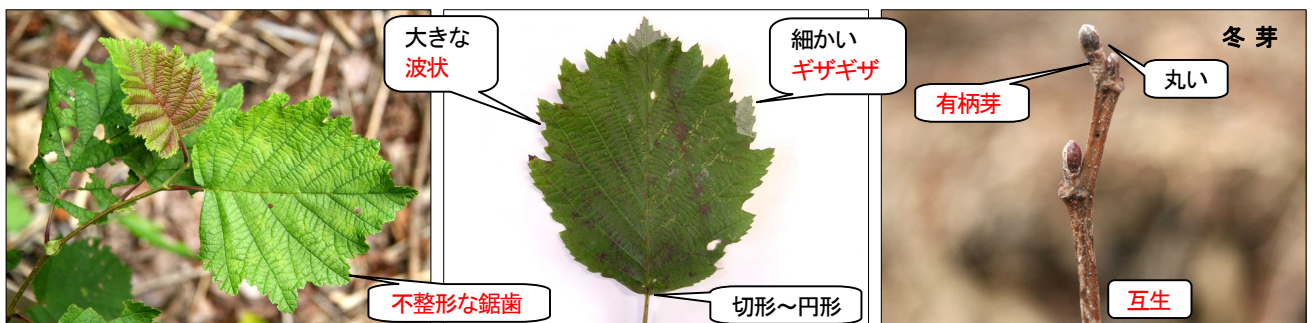


- ・葉 : 斜心円形で、基部がくぼんでハート形、先端はしっぽのように尖る
ふちは尖ったギザギザ (鋭鋸歯)、葉脈は裏に浮き出る、葉柄が長い、
無毛 (葉の裏に星状毛があればオオバボダイジュ)、互生
- ・幹 : 皮は灰褐色、浅く縦に割れて粗い
シナシナ → アイヌ語で結ぶの意、アイヌの人たちは皮を布や縄の材料とした
- ・冬芽 : 互生、広卵形または卵形、先端はやや尖る、2枚の芽鱗に包まれる
仮頂芽は側芽よりやや大きい、長さ6~10mm、皮目はだ円形で多い
葉痕は半円形またはやや三角形、冬芽と一年生枝には毛がない

ヤマハンノキ

カバノキ科 ハンノキ属 (落葉高木)

学名 : *Alnus hirsuta* 英名 : (Alder)



- ・葉 : 広卵形~広だ円形、浅い欠刻状鋸歯、不揃いの大きな鋸歯のふちに細かい鋸歯
先は鈍頭、基部は切形~やや円形、側脈が裏面に隆起している、葉柄あり
- ・幹 : 皮は帯紫褐色、平滑、横長の灰色の皮目
- ・冬芽 : 互生、広倒卵形またはだ円状倒卵形、先端は丸いかやや尖る、2~3枚の芽鱗
仮頂芽と側芽ほぼ同形、芽柄がある (有柄芽)

コバノヤマハンノキ (タニガワハンノキ)

カバノキ科 ハンノキ属 (落葉高木)

学名 : *Alnus hirsuta* 英名 : (Alder)



・葉 : 広卵形～卵円形
浅い欠刻 状 重鋸歯
基部は切～円形
側脈 5～8 対、**互生**
托葉あり

ツノハシバミ (ナガハシバミ)

カバノキ科 ハシバミ属 (落葉低木)

学名 : *Corylus Sieboldiana* 英名 : (Hazel)

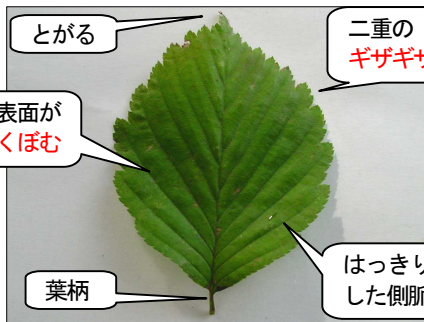


・葉 : 広倒卵形、先は **急に尖る**
重歯状細鋸歯
基部はやや円形～
やや浅心形、**互生**
・果実 : 堅果で総苞は **筒状**
先はくちばし 状
刺毛を密生

アズキナシ (カタスギ)

バラ科 ナナカマド属 (落葉高木)

学名 : *Sorbus alnifolia* 英名 : (Mountain-Ash)

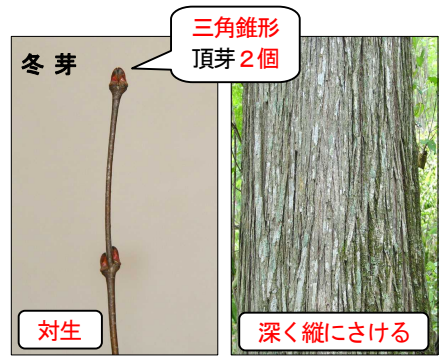


・葉 : 広卵形～だ円形で先はとがる、**互生**、ふちは **大 小のギザギザ** (重鋸歯)、葉柄あり
側脈が明瞭、表面がくぼみ **裏面に突出する**
・幹 : 皮は黒褐色、やや平滑で縦裂けする
・花 : 白い花、赤い実
・冬芽 : **互生**、長卵形で先端は **尖る**、5～6 枚の芽鱗、頂芽は側芽よりやや大きい

カツラ (コウノキ)

カツラ科 カツラ属 (落葉高木)

学名 : *Cercidiphyllum japonicum* 英名 : Katsura tree

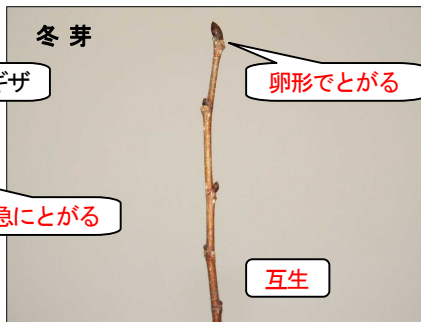
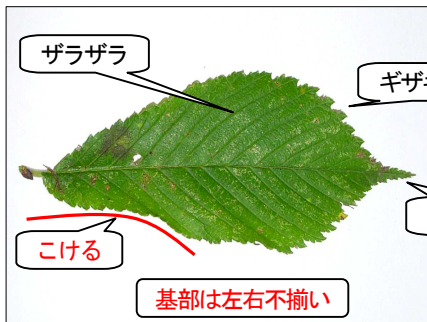


- ・葉：円くて広卵形～卵円形、縁は円い波状（鈍鋸歯）、鋸歯の先の腺点に小さな水玉がつく
基部は浅い心形、長枝では2列になってつく（対生）、赤みを帯びた葉柄あり
葉や枝が春は紅色、秋は黄色
- ・幹：皮は灰褐色、若木は平滑、老木は深く縦に裂けて、薄い片となつてはがれる
- ・枝：2本ずつに分岐してのびる、鋭角度で斜上する
- ・冬芽：対生かやや対生、長だ円状卵形または三角錐形、先端は尖る、2枚の芽鱗
仮頂芽は2個、側芽とほぼ同形
- ・葉を乾燥させると甘い香りがする→香の木、香出（かつ）→カツラ
縁桂（乙部町）

ハルニレ (アカダモ、ニレ)

ニレ科 ニレ属 (落葉高木)

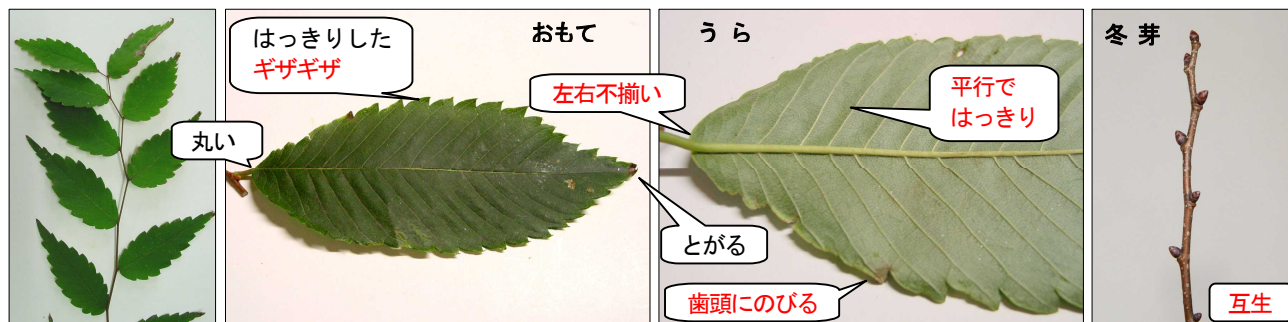
学名 : *Ulmus Davidiana* 英名 : Japanese Elm



- ・葉：倒卵形～倒卵状だ円形、枝に互い違いにつく互生の2列生、ふちはギザギザ（二重鋸歯）
先は急に尖る、基部は左右不ぞろい、短毛がありざらつく、葉柄がある
- ・幹：皮は灰褐色、縦に不規則に裂ける、樹皮から丈夫な繊維がとれる、
皮をはぐとネバネバの樹液、「ぬれの木」→ニレノキ
- ・冬芽：互生、卵形または卵状円錐形で先端は尖る、5～6の芽鱗
仮頂芽は側芽とほぼ同形かやや大きい
- ・春に花が咲く→ハルニレ
- ・アイヌ伝説：ハルニレは女神、最高の「火の神」、ハルニレを擦って火を得ていた

ケヤキ ^かケヤキ科 ^{ぞく}ケヤキ属 (落葉高木)

がくめい 学名 : *Zelkova serrata* えいめい 英名 : Keaki



- ・葉 : 卵状披針形、ふちははっきりしたギザギザ (鋸歯)、先は尖る、互生で2列生
葉柄あり、基部は左右不揃いで円いかやや心形、平行な側脈が明瞭で歯頭にのびる
- ・幹 : 皮は灰白色、ほぼ平滑、老木は大きな鱗片となりはがれる
- ・冬芽 : 互生、卵形または円錐状で先端は尖る、8~10枚の芽鱗、仮頂芽と側芽ほぼ同形

ホオノキ (ホオガシワ) ^かモクレン科 ^{ぞく}モクレン属 (落葉高木)

がくめい 学名 : *Magnolia obovata* えいめい 英名 : Japanese Big-leaf Magnolia



- ・葉 : 倒卵状長円形、厚い大型の葉、光沢あり、互生
ふちはなめらかでやや鈍頭、枝先に集中
裏は粉を帯びたような白色
- ・幹 : 皮は灰白色、円形の皮目がある、枝が太い
- ・花 : 5~6月に枝先の葉の中心で咲く白い花は強い香りを出す
- ・冬芽 : 互生、頂芽は長紡錘形で先端は尖る、2枚の芽鱗
頂芽は側芽より大きい、托葉痕は枝を一周、葉痕は大きく心形または腎形
- ・ホオは大きな葉で「包む」 → ホオノキ

キタコブシ

モクレン科 モクレン属 (落葉高木)

学名 : *Magnolia kobus* 英名 : (Cucumber tree)



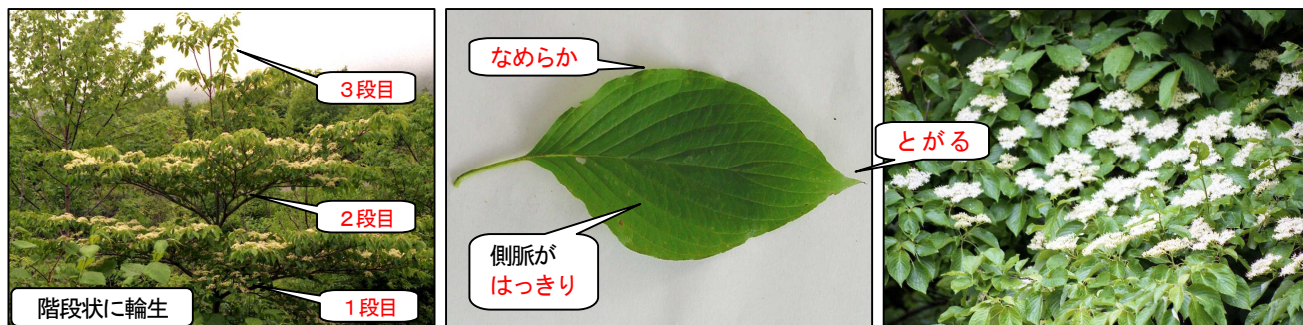
- ・葉 : 広倒卵形、互生、基部がせまい、先は急に尖る、ふちは滑らかで少し波打つ
なめし革のようで厚ぼったい、側脈はふち近くで網状に連なる、葉柄あり
- ・幹 : 皮は黄色を帯びた灰色
- ・果実 : 赤色の種子が白い糸で垂れ下がる
- ・冬芽 : 互生、紡錘形または長だ円形で先端はやや尖る、長い毛で覆われる
托葉痕は枝を一周、頂芽は側芽より大きく花芽は特に大きい
- ・春一番に白い花、アイヌ名「オマウクシニ」(よい香りがする木)
- ・つぼみの形と実を包む袋のデコボコした形が「にぎりこぶし」に似ている → コブシ



ミズキ

ミズキ科 ミズキ属 (落葉高木)

学名 : *Cornus controversa* 英名 : Table dogwood



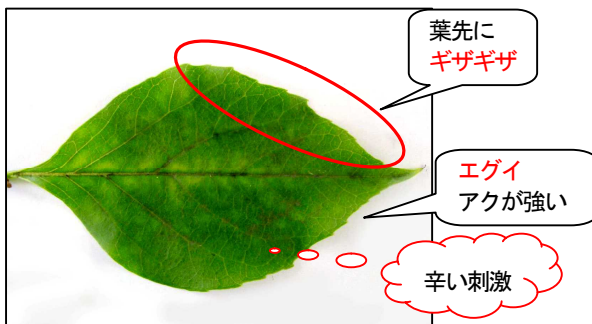
- ・葉 : 広卵形~だ円形、先は急にとがりふちは全縁
互生、枝先に集中、上面は緑色、下面は粉白色
側脈明瞭で下面に突出
- ・幹 : 皮は灰褐色でなめらか、老木は縦にさける
- ・枝 : 大枝は幹に階段状に輪生し、放射状で水平
- ・冬芽 : 互生、長卵形または円状卵形で先端は尖る
5~8枚の芽鱗、頂芽は大きく、側芽はほとんど発達しない
- ・水の木(水分が多い) → ミズキ
- ・お正月の繭玉の木

エゴノキ か **エゴノキ科** ぞく **エゴノキ属** らくようこうぼく **(落葉高木)**

がくめい 学名 : *Styrax japonica* えいめい 英名 : Japanese snowbell



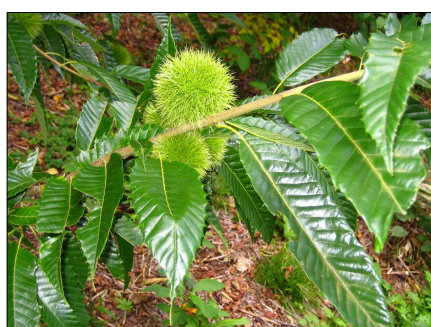
白い小さな実



- ・葉 : は ちょう えんけい 長だ円形、さき すんど とが 先は鋭く尖り、き ぶ 基部はくさび形、はさき ふちの葉先のほうに細鋸歯、ごせい 互生
- ・花は はな はくしよく 白色で しんれつ 5深裂、かじつ らんえんけい 果実は卵円形、かいりよくしよく 灰緑色、じゅひ 樹皮に せつ エゴサポニン、だいやうひん 石けんの代用品

クリ か **ブナ科** ぞく **クリ属** らくようこうぼく **(落葉高木)**

がくめい 学名 : *Castanea crenata* えいめい 英名 : Chestnut



- ・葉 : は ちょう えんけい 長だ円形～ちょう えんけいじょう ひ しんけい 長だ円形状披針形、に れつごせい 二列互生、き ぶ 基部は左右不揃い、みどりいろ 緑色のトゲ
- ・光沢あり側脈 (16～23対)は裏に浮き出て平行

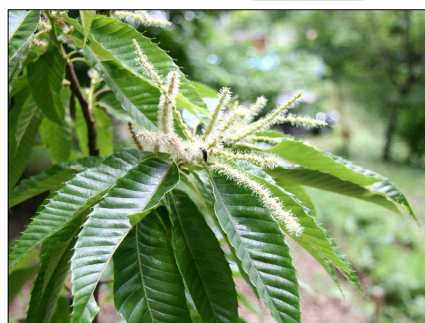
- ・幹 : みき 皮は淡黒褐色

はじ なめ 初めは滑らかだが のち たて さ 後に縦に裂ける

- ・枝 : えだ 淡緑色から暗褐色となり、たんりよくしよく あんかつしよく 多くの皮目がある

- ・冬芽 : ふゆめ 互生、ごせい 広卵形または円錐形で先端はやや尖る、えんすいけい 3～4枚の芽鱗

- ・クリの実、イガグリ : み 黒い実 → くろ み 黒実 → み クリ



マメガキ (シナノガキ、ブドウガキ)

カキノキ科 カキノキ属 (落葉高木)

学名 : *Diospyros Lotus* 英名 : Date Plum

(中国原産)



- ・葉 : だ円形～長だ円形、ふちは全縁、先端はとがる、若葉は上表面にも毛がある
 下面はやや灰白色で毛がある、互生、落葉樹
- ・果実 : 秋に黄色に熟す、柿渋をとる

オノエヤナギ (ナガバヤナギ)

ヤナギ科 ヤナギ属 (落葉高木)

学名 : *Salix sachalinensis* 英名 : (Willow)



- ・葉 : 披針形～狭長だ円形、互生、ふちは波状微凸鋸歯、裏面に巻き込む
 先は長く鋭く尖る、基部はくさび形
- ・湿地や河岸に生える、護岸用などに利用される

ウンリュウヤナギ

ヤナギ科 ヤナギ属

(落葉高木)

学名 : *Salix matsudana*

英名 : Contorted Willow

(中国、朝鮮、東シベリア原産)



全体がねじれている



葉は波打っている

点状鋸歯

互生

基部は円形

- ・葉 : 線状披針形、ふちは点状鋸歯、先は長く鋭く尖る、全体に大きく波打つ、互生
基部はやや円形、表面濃緑色、裏面粉白色、葉柄あり
- ・幹 : 直立し、小枝は下垂して蛇状にねじれる
- ・街路樹や公園樹として利用される

シダレヤナギ (イトヤナギ)

ヤナギ科 ヤナギ属

(落葉高木)

学名 : *Salix babylonica*

英名 : Weeping willow

(中国原産)



細長く平ら

互生

披針形



葉の拡大

細鋸歯

- ・葉 : 披針形から線状披針形、先は次第に狭くなり鋭く尖る、基部は鋭形、ふちは細鋸歯
表面は濃緑色、裏面は粉白色、葉柄あり、互生
- ・枝 : 細く長く下垂する
- ・街路樹や公園樹として利用される

ムラサキシキブ

カマツヅラ科 ムラサキシキブ属

らくようていぼく
(落葉低木)

がくめい 学名：Callicarpa japonica えいめい 英名：Japanese Beautyberry



- ・葉：薄い洋紙質、**長だ円形**、先は**鋭く尖る**、**細鋸歯**、基部はくさび形、**対生**
- ・花：淡い紫 色の花が集まってつく、4 裂
- ・果実：約 3mm の球形、美しい紫 色
- ・冬芽：裸芽で枝の先端に頂芽を **1 個**、側芽は**対生**、紡錘形または長 卵形
やや**偏平**で先は**尖り反り返る**、頂芽は側芽より大きい、星 状 毛あり



クサギ

カマツヅラ科 クサギ属 (落葉低木)

がくめい 学名：Clerodendron trichotomum えいめい 英名：Glory-Bower



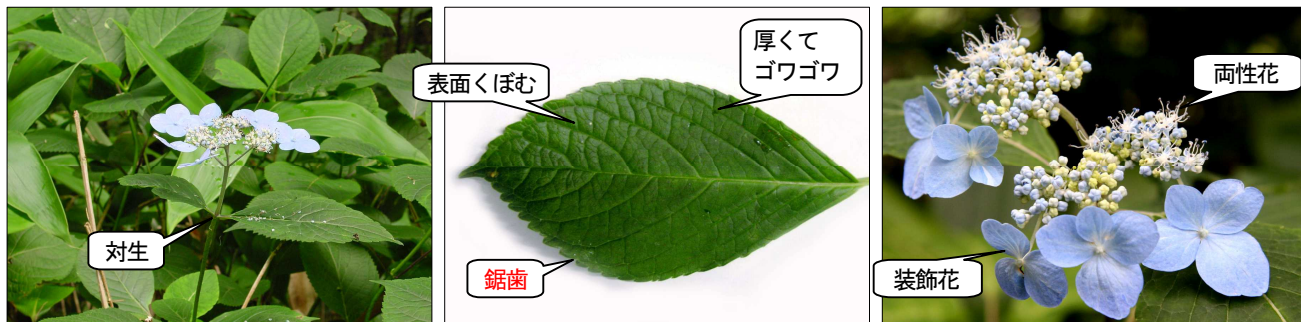
- ・葉：三角 状 心形～広卵形、基部が**広く先がとがる**、**細鋸歯**
若い枝葉に**軟毛あり**、**強い臭気**、**対生**、基部は左右不揃い
- ・幹：灰色～灰 褐 色、大きな皮目
- ・花：白 色で、先が5 裂、**がくは赤色**、果実は藍 色
- ・冬芽：裸芽で枝先に頂芽が **1 個**、側芽は**対生**
円錐形で先端は尖る、頂芽は側芽より大きい
- ・臭い木 → くさいき → **クサギ**



エゾアジサイ

ユキノシタ科 アジサイ属 (落葉低木)

学名: *Hydrangea macrophylla* 英名: (Hydrangea)



- ・葉: **十字対生**、広だ円形～卵状 広だ円形、先は**尖る**
ふちは**やや大きな鋸歯**、表面濃緑色で光沢がある
網状脈にそってくぼむ、葉は厚い
裏面淡緑色で突出する、葉柄あり
- ・花: 本年の枝先に散房状集散花序
両生花多数とふちに**装飾花**をつける、淡い青紫色～淡い紅色
- ・冬芽: 頂芽は裸芽で長卵形、側芽は対生

ノリウツギ (サビタ)

ユキノシタ科 アジサイ属 (落葉低木)

学名: *Hydrangea paniculata* 英名: (Hydrangea)



- ・葉: **だ円形～卵形**、ふちに**細鋸歯**、先は**尖る**、**対生**
- ・冬芽: 枝の先端に頂芽を**1個**、側芽は**対生または三輪生**
円錐形または半球形で先端はやや尖るか丸い、4～6枚の芽鱗、頂芽は側芽より大きい
- ・皮から製紙用の「のり」を採った: 糊の木、ネリノキ、糊を採るウツギ (幹の髓が空の木)
- ・大柄の花は「**装飾花**」(中性花・無性花、実を結ばないムダ花)
本当の花は、中央にある細かな粒のように見えるもの